

令和6年度 県立米沢養護学校西置賜校

「学校評価」 集計結果

番号	評価項目	「良い」と「ほぼ良い」の割合(%)		今後に向けて
		教員	保護者	
学校経営の重点に関して	① 生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重した教育を推進していると思いますか。	100%	100%	常に謙虚な姿勢、適切な言動で生徒に接するとともに、生徒が自ら考え行動し、やりがいや手応えを感じられる学校生活を目指します。
	② 個別の指導計画に基づく一人一人に応じた支援、できる状況づくりが行われていますか。	100%	92.3%	一人一人の学習状況を踏まえたできる状況づくり(適切な目標設定と手立ての工夫)と評価に基づく継続的な授業改善に努めます。
	③ 教職員が各々の得意分野を生かし、コミュニケーションと情報共有を図りながら連携、協働していると思いますか。	95.0%		互いに学び合う姿勢を大切に、協働を推進します。気になることはそのままにせず、全体での確認と共通理解につなげます。
	④ 保護者、地域、関係機関等と連携を図り、信頼される学校づくりを推進していると思いますか。	95.0%	100%	相互の立場・役割を尊重しながら情報共有と連携に努めます。また、今後も機会を捉えて学校の取組を関係者に発信してまいります。
	⑤ 地域資源を活用した教育活動や交流及び共同学習の充実が図られていると思いますか。	100%	100%	地域の人的・物的資源を生かした教育活動を一層推進します。引き続き、同年代とのよりよい交流及び共同学習の在り方を検討・実施します。
	⑥ 自立と社会参加に向けたキャリア教育と進路指導を推進していると思いますか。	100%	92.3%	中高併置の良さを生かした教育活動を一層充実させ、望ましいキャリア形成と自己理解の促進、自己有用感の育成を図ります。
	⑦ ICTの活用や情報教育、一人一人に応じた心とからだの教育を推進していると思いますか。	85.0%	84.6%	ICT活用はねらいと効果を検証しながら実践の積み上げを図ります。「心とからだの学習」は全体計画に基づき個々に応じた指導を行います。
	⑧ 西置賜地域における特別支援教育のセンター的機能が発揮されていると思いますか。	100%		今年度も高等学校等の巡回相談・研修会に職員を派遣しました。今後も地域の学校のニーズに対応してまいります。
その他	⑨ 学級担任を中心としていじめのない学級経営がなされていると思いますか。	100%	100%	引き続き学級経営を基盤とし、学校生活全体を通して生徒同士の共感的人間関係の育成に努めます。
	⑩ 発達段階や年齢に応じた支援を心掛けてきましたか。(保：～心掛けてきましたが、いかがでしたか。)	85.0%	84.6%	年齢相応の関わりを基本としながら、中高生・社会人としての対応・言葉遣い等を意識できるよう、教師自らが手本となる言動を心掛けます。
	⑪ 生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。(保：～支援してきましたが、いかがでしたか。)	100%	100%	引き続き日常の生徒との関わりの中から小さな変化を見逃さず、生徒の気持ちに寄り沿った支援を行います。
	⑫ 「えがお(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(保：～内容、表現でしたか。)	100%	100%	教師の手立てと生徒が身に付けた資質・能力(3観点での評価)が確実に伝わるよう、今後も的確な表現に努めます。
	⑬ 学部経営、学校経営に積極的に参画してきましたか。	100%		組織における自己の果たすべき役割と責任を自覚し、常に当事者意識・課題意識を持って教育活動・校務業務に当たります。
	⑭ 学年・学部・校務部・委員会などのチームで分担と体制を整え、一部の教師に負担を掛けることなく業務を進めることができましたか。	90.0%		業務の平準化を図りつつ、担当任せとならないよう互いにのり代とOJTを意識して業務に当たります。
	⑮ 教材研究、授業準備などの時間は確保できましたか。	90.0%		時間確保のため今年度から水曜日を13:30下校としました。時間確保と有効活用について引き続き検討します。